

高等学校 令和7年度（1 学年用）

地理歴史 科目 地理総合

教 科： 地理歴史 科 目： 地理総合

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： （1 組～7 組：矢野岳彦 ）

使用教科書： （ 第一学習社 地理総合 世界を学び、地域をつくる ）

教科 地理歴史 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史にかかわる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や。考察、構想したことを効果的に説明したり、それを基に議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、わが国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
広く世界の多様性を理解し、地図やGISを活用し、世界の諸課題を考察する技術を身に付ける	地理にかかわる様々な事象をその位置や分布相互関係などから多面的に考察し、説明することができる。	よりよい社会の実気に向けて、地理的に物事を考察し、世界の多様性を尊重する姿勢を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1編 1章 地図や地理情報システムと現代世界 1節 球面上の世界と地図 【知識及び技能】 球面上の位置を示す緯度経度を理解させる 【思考力、判断力、表現力等】 自転と公転、地軸の傾きと緯度による地域差を説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 時差の計算などに積極的に取り組む。	・指導事項 緯度経度 時差 自転と公転 ・教材 教科書 地図帳 資料集 ・一人1台端末の活用 自転と公転の様子動画	【知識・技能】 球面上の世界を理解できたか 【思考・判断・表現】 時差や季節変化の生じる理由が考察できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	2節 国家の結びつきとグローバル化する社会 【知識及び技能】 国家の三要素、領域や領土問題について理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 グローバル化による生活の変化について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 国家の結びつきやその課題を理解しようとする姿勢を身に付ける。	・指導事項 国家の領域と国境 日本の領域 様々な領土問題 一体化する世界 ・教材 教科書 地図帳 資料集 ・一人1台端末の活用 世界の領土問題の動画	【知識・技能】 領域や領土問題について理解できたか 【思考・判断・表現】 一体化する世界の姿を考察できるか 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2 学 期	第2編 国際理解と国際協力 1章 生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 環境と生活文化との相互関係を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 生活文化の多様性について考察し他者と話し合える。 【学びに向かう力、人間性等】 国際理解や国際協力に積極的に取り組む姿勢を身に付ける。	・指導事項 ケッペンの気候区分 世界の衣食住 三大宗教 ・教材 教科書 地図帳 資料集 ・一人1台端末の活用 世界各地のパークチャルツアー	【知識・技能】 地理的環境と生活文化の相互関連が理解できたか。 【思考・判断・表現】 生活文化の多様性について考察できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	2章 地球的諸課題と国際協力 【知識及び技能】 地球的諸課題の現状を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 地球的諸課題の解決に向けた国際協力の在り方を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球的諸課題の解決に向け積極的に取り組む姿勢を身に付ける。	・指導事項 持続可能な開発目標 人口爆発 少子高齢化 人口ピラミッド ・教材 教科書 地図帳 資料集 ・一人1台端末の活用 人口ピラミッドの作成	【知識・技能】 地球的諸課題の現状を理解できたか。 【思考・判断・表現】 地球的諸課題の解決に向け考察できたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	13
	定期考査		—	○	○		1
3 学 期	持続可能な地域づくりと私たち 【知識及び技能】 日本の自然環境の特徴と災害委の多い理由を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 災害時にとるべき行動について説明する 【学びに向かう力、人間性等】 地域においてとるべき行動について具体的に考えられる。	・指導事項 日本の自然環境 プレートテクトニクス ・教材 教科書 地図帳 資料集 ・一人1台端末の活用 プレーートの動きと地震のメカニズムの動画	【知識・技能】 日本の自然環境とそれによる自然災害の多さを理解している。 【思考・判断・表現】 災害発生時の具体的な行動について説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への参加態度	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計
							70